

令和元年度 第1回福岡県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和元年8月8日(木) 14:00~15:30

2. 場 所 福岡国道事務所 新館3F C会議室

3. 議 事

- (1) 規約改正
- (2) これまでの検討経緯
- (3) 主要渋滞箇所のフォローアップについて
- (4) 福岡県の対策方針について
- (5) 今後の渋滞対策の方向性について
- (6) 今後の進め方

4. 議事要旨

- 主要渋滞箇所の中で対策済箇所においては、現地調査を実施後、プローブデータを分析して通過時間の検証(信号待ち2回以上の台数シェア率)を行った。
- 主要渋滞箇所の中で対策済箇所である波多江交差点・東町(2)交差点・御島橋交差点・香椎交差点の4交差点については、現地調査の結果、渋滞が確認されず、“信号待ち2回以上の台数シェア率”においても相当程度低かったため主要渋滞箇所から解除することとした。
- 博多バイパス全線供用に伴い、交通量が増加したことで、以前から混雑していた区間の混雑悪化が確認されたため、下臼井~空港口等において、渋滞対策の検討を進めることとした。
- 今宿谷交差点下り方向において渋滞対策を実施し、右折車両による後続車の阻害が解消し速度向上を確認したが、上り方向については渋滞が残存しているため、今後追加対策の検討を進めることとした。
- 過年度福岡県各エリアの対策方針や方向性について確認してきたが、今後は各関係機関と協議を進め、対策方針の具体化に向けて検討を進めることとした。
- 各道路管理者及び交通事業者で取り組まれている渋滞緩和に資するソフト対策・ピンポイント対策について紹介し、情報共有を図った。
- 今後の渋滞対策の方向性及び進め方について確認した。

以上